

市民の負担が重すぎる！

帯状疱疹ワクチン

さいたま市の帯状疱疹ワクチン負担金は他市に比べて高すぎます。50歳以上の定期接種の対象にならない年齢の方にも市独自の助成をおこなっているのに、接種率が上がりません。（わずか2.3%）公費負担の割合を高めて市民負担を軽減するべき、と求めました。

（9月14日保健福祉委員会）

▼近隣市との比較

	生ワクチン	組替ワクチン（2回接種）
さいたま市	5000円	36,400円
戸田市	4000円	24,000円
蕨市	4000円	24,000円
川口市	4000円	24,000円

家庭ごみ持ち込み手数料

2025年1月から清掃センターに直接搬入する際の手数料が段階的に引き上げられました。昨年度決算では「塵芥処理手数料」の収入が大幅増。来年1月からさらに引き上げの予定です。金子あきよは「市民負担を大きくするものだ」と厳しく批判しました。

（10月1日決算特別委員会）

▼家庭ごみ持ち込み

	2024年	2025年
件数	18万4000件	10万件
持ち込み量	9300トン	5600トン
手数料収入	1947万円	6790万円

国保税・介護保険料

無年金など、実質的に所得のない方にも、高い国保税・介護保険料の負担が生じています。そのため低所得層の滞納が極めて多くなっています。滞納の発生は、市民の厳しい生活実態を反映したもの。保険税、保険料額を引き下げることが必要です。

（10月2日決算特別委員会）



▼国保税滞納者の所得区分

所得区分	所得なし	30万円以下	30～100万円	100～200万円	200～300万円	300～400万円	400～500万円	500～600万円	600万円超
世帯数	4695	508	1729	2945	1398	571	197	88	129

▼65歳以上の介護保険料と滞納者数

所得段階	保険料額（円・年額）	滞納者数（人）
第1段階	21,900	2140
第2段階	30,700	134
第3段階	52,600	115
第4段階	69,100	875
第5段階	76,800	72
第6段階	84,500	569
第7段階	99,900	800
第8段階	115,300	586
第9段階	130,600	239
第10段階	146,000	127
第11段階	161,400	42
第12段階	176,800	20
第13段階	184,400	54
第14段階	215,200	28
第15段階	230,600	32

国保税・介護保険料は こうすれば下げられる！

- 昨年度の国保基金積立金は8億1000万円。財源はある！
- 朝霞市では国の介護保険低所得者軽減措置に市の独自分を上乗せ実施、第1段階の保険料率を0.19に引き下げ





物価高騰対策こそ市民のねがい

９月議会本会議での代表質問。金子あきよは４月から実施してきた市民アンケートをもとに、寄せられている市民の声にどう応えるのかを市長に質問。水道料金の基本料金無料の再度の実施、ゼロから２歳の保育料無償化、中学校の給食費無償化、「お出かけ応援制度（高齢者への交通費助成）」の実現などを提案しました。

市民アプリじゃ届かない



「プレミアム付きデジタル商品券」はすべての人に行き渡るものではない、との批判の声が多数です。スマホやマイナカードを持っていなければ応募もできない、これでは高齢者などデジタル弱者には手が届きません。

義務教育学校 武蔵浦和学園建設計画



３度にわたる入札不調、それでも入札を成立させるために事業費を34億円増やして305億円にする補正予算案が通りました。

義務教育学校の建設は中止し、沼影小、浦和大里小、内谷中は現行のまま活用、そして本当に必要とされる小学校、中学校を建設して、学校・教室不足の対応を図る計画に転換するべきです。

私道舗装等整備費用助成制度



舗装されていない、側溝がない、などで浸水被害や交通の障害が生じている私道は市内にたくさんあります。しかし市が実施している助成の件数はごくわずか。助成制度の要件緩和、公費で整備をおこなえる範囲の拡大を求めました。

JRワンマン運転導入中止を



ＪＲ東日本は京浜東北線の大宮―南浦和、蒲田―大船間で、車掌を乗せないワンマン運転を2027年３月から導入すると発表。乗客の安全を置き去りにしたワンマン化の推進は地域の公共交通の安心安全に逆行するものです。市民の安全を守るために、さいたま市として京浜東北線、埼京線へのワンマン運転の導入中止を求めるべき、と主張しました。

日本共産党 さいたま市議会議員（南区）
金子 あきよ
金子あきよ生活相談所
さいたま市南区南浦和2-31-13 青木ビル
TEL 881-2487　FAX 881-2497
市議団HP



日本共産党さいたま市議会議員団 議会報告　発行：日本共産党さいたま市議会議員団　2026年11月
〒330-0061 さいたま市浦和区常盤6-4-4 さいたま市役所内　TEL 048-829-1811　FAX 048-833-8165

物価高で 厳しいくらしが 浮きぼりに

市民アンケートへのご協力ありがとうございました

今年度、党市議団がとりくんだアンケートにはさまざまなお声が寄せられました。とくに物価高に対する不満や要望が多く、厳しいくらしが浮きぼりになりました。9月30日、2027年度の予算要望 525項目を市長にとどけました。ひとりひとりの声が大切にされる市政の実現に向けて、これからもとりくみます。


525 項目の予算要望書市長に手渡す（9 月 30 日）

アンケートに寄せられた声

物価高で困ってる

- 買い物に行くたびに食料品が値上げで年金生活者には厳しい
- 子どもの保育料が高い
- マイナンバーカードをもっておらず市の物価高対策に申し込みできなかった
- 中学校給食費を無償にしてほしい
- 電気代もガス代も値上がりしている



さいたま市は保育料、中学校給食費、介護保険料などについて、無償化や減免を求めても「国の制度でやるべきこと」というばかり。自治体独自で無償化、減免策に取り組んでいる自治体はたくさんあります。

公共交通充実してほしい

- バスの便が減ってしまって困っている
- 100 円バスがなくなり、240 円になってしまった
- 乗り合いタクシーが満車で乗り切れない



市内の路線バスは 2024 年から 2026 年の３年間で 434 便も減便、廃止。バス運転手の人員確保が課題となっていますが、さいたま市として運転手確保のための補助制度がないのが問題です。

災害対策

- 集中豪雨で下水処理が追いつかず、何日もトイレが使えなかった
- 千葉のような豪雨災害がさいたま市でも起きないか心配
- 学校体育館は避難所でもあるのにエアコンがない



これまでさいたま市は、時間降水量 55.5㎜を目標に、雨水排水対策をすすめてきました。昨今の大雨はこの想定を大きく上回っています。計画降雨量を引き上げ、対策を進めていくことが必要です。

市に求めました

物価高対策

- 物価高対策の施策は、すべての市民に届くかたちで実施すること。
- 0~2 歳児の保育料を無償にすること。
- 中学校の給食費を無償にすること。

公共交通対策

- 高齢者に対する運賃助成制度を創設すること。
- AI デマンド交通を、基幹的な交通を補完するものとして導入を進めること。
- 住民の要求に沿ったバス運行を実現するよう、民間バス会社を支援すること。

災害対策

- 防火貯水槽、消火栓を 100%整備すること。防災予算の増額をはかること。
- 自主防災組織運営補助金の対象品目に「感震ブレーカー」を加えること。
- 分散型避難を想定した対応など、各地の豪雨災害の経験を生かした対策を進めること。

みんなの力で実現！

- 「核兵器のない平和な世界の実現に向けた一層の努力を政府に対して求める意見書」が全会一致で可決
- 市立小学校と特別支援学校小学部の給食費無償化が実現
- 中学生の平和学習派遣事業の継続
- 市立知的障がい特別支援学校設立へ
- ジェンダー主流化推進のための女性職員によるプロジェクトチームが立ち上がる
- 公契約条例制定のための検討がスタート
- 電動ストレッチャーが機動救急隊に導入
- 新見沼有料大橋が無料に（11/28 から）
- 補聴器購入助成制度の創設を市に求める決議があがる

一歩ずつ前へ提案



- 物価高対策はすべての市民を対象にするよう申し入れ（右写真）
- 中学校給食も無償化を
- 県水値上げでも水道料金の値上げするな
- オーガニックビレッジ宣言をうけて具体的な施策をすすめて
- 子どもの権利条例制定のために子どもの声を聴いて

コラム 公共とはなにか



地方自治体における「公共」とはなにか。私たちはその答えを「たとえ儲からなくても住民のためになる事業の実施のために積極的に支出すること」と考えています。そのため、さいたま市政において、「黒字化」や「利益」を主軸とした運営が、医療や福祉、教育といった本来利益を目的としない分野にまで波及していることに強い危機感を覚えます。

さいたま市は「予算が厳しい」として事業を縮小する一方で、毎年の決算では多額の黒字を出しています。しかし行政は単年度会計が原則であり、理想の収支は「プラスマイナスゼロ」であるべきです。多額の黒字とは、裏を返せば「市民から預かった大切な税金を、市民のために使い切らずにあまらせてしまった」ことにほかなりません。税金は、基金にため込むためではなく、市民の命と暮らしを守るためにあります。さいたま市は今、利益至上主義や削減ありきの姿勢から脱却し、税金を住民の福祉の向上のためにしっかり使い切る、という本来の役割に立ち返るべきです。

そもそも さいたま市の「財政はきびしい」の？

2025 年度の財政決算でさいたま市は **69億円の黒字**でした。また基金（貯金にあたる）は **1132億円**あります。**財政的な余裕は十分あります**。さらに**大型公共事業計画の見直しで税金のムダづかいを減らせば**、さまざまな**要求を実現できる財政力**を、さいたま市は持っています。